

第1学年 図画工作科

教科 目標	(1) 進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。 (2) 造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。 (3) 身の回りの作品などから、面白さや楽しさを感じ取るようにする。	
評価 方法	作品, 行動観察, 学習振り返りカード等で評価する。	
月	題材名	主な学習活動
4 月	かんじたことを	教科書を見て、描きたいな、つくりたいな、と言う気持ちを持つ。 描きたいものを思い浮かべる。
	かたちやいろをたのしもう	材料に関心をもち、絵にする楽しさを味わう。 材料の感じから表したいことを見付ける。 材料を組み合わせたりつなげたりしながら、表し方を工夫する。 自分や友人の絵を見て、材料を生かしたよさや表し方の面白さに気付く。
	絵に表す おひさまにここに	自分の太陽をかくことを楽しむ。 自分の太陽をかくために、形を考えたり色を思い付いたりする。 クレヨンやパスを使い、かき方を工夫する。 自分や友人のかいた作品を見ることに楽しさを感じる。 クレヨンやパスを使い、いろいろな形や色でかき方を工夫する。 いろいろな表し方の面白さに気付く。
5 月	絵に表す すきなものなあに	自分の好きなものをかくことを楽しむ。 自分の好きなものに合わせて、形を考えたり色を思い付いたりする。 クレヨンやパスなどを使い、線や面を工夫して表す。 自分や友人の作品の楽しさや面白さに気付く。 自分の好きなものをかきながら、友人と話し合うことを楽しむ。 かいたことを基に付け加えたり、新しいものを思い付いたりする。
	工作に表す みんなでかざろう (たのしいかざり)	はさみの使い方に興味をもち、楽しい飾りづくりを楽しむ。 紙の折り方や切り方を工夫してつくる。 自分や友人の飾りから楽しさを感じる。 色の違う紙を重ねたり、切る形を試したりしながら表し方を工夫する。 自分や友人の飾りから楽しさを感じ、新しい表し方などに気付く。
6 月	造形遊びをする すなやつちとなかよし (すなやつちで)	砂や土の感触を味わい、体全体で造形的な活動に取り組む。 自分の感覚や気持ちを基に、造形的な活動を思い付く。 思い付いたことを試しながら、材料や用具を用いて表し方の工夫する。 自分が感じたことを友人に話したり、友人の話を聞いたりして活動の楽しさを感じる。 用具を適切に用いたり、材料を付け加えたりするなど、いろいろな工夫する。 友人と話し合い、自分や友人の活動の面白さに気付いたり、楽しさを感じたりする。
	立体に表す ねんどでつみき	粘土のかたまりを組み合わせ、自分の思いに合った形をつくることに取り組む。 いろいろな形の粘土を組み合わせ、何かに見立てたり面白い形を見付ける。 粘土でいろいろな形をつくらうと、手のひらや指先の使い方を工夫する。 友人のつくり方や組合せ方の面白さやよさに気付く。 組み合わせた形を基に、必要な形を思い付く。 粘土で必要な形を思いどおりにつくらうと、手のひらや指先の使い方を工夫する。
	絵に表す どんなかたちのかみにも	いろいろな紙の形を基にして、かくことを楽しむ。 紙の形などから表したいことを見付ける。 紙の向きを変えて形をとらえ、表し方を工夫する。 作品を見ながら、面白さやよさに気付く。 紙の形の特徴を見付け、そこから思い付いた形や色などについて考える。 紙の形の特徴を生かした色の組合せや塗り方を工夫する。
7 月	工作に表す おってたててゆめのまち	紙を折って切ったり、立ててみたりする過程を楽しみ、表したいものをつくることに取り組む。 紙を立てた形から思い付いて、「いたらいいな」「あったらいいな」と思うものを考える。 自分の表したいものを表すために、紙の立て方や切り方を理解し、試しながら工夫してつくる。 町をつくりながら、自分や友人の作品のよさや面白いところに気付く。 切り取った紙を見直し、さらに飾りたいことや加えたいことなどを思い付く。 自分の表したいものを表すために、紙の切り方や立たせ方を理解してふさわしい方法を選ぶ。
	立体に表す クッキーやさんになるう	粘土でクッキーをつくることに興味をもって取り組む。 どんな形や色のクッキーを食べてみたいかを考える。 食べてみたいクッキーになるように、形や色を工夫してつくる。 作品を見せ合い、自分のクッキーの工夫したことなどを紹介し、よさを感じる。 食べてみたいクッキーを考え、さらに自分だけの新しいクッキーの形や色を思い付く。 おいしそうに見えるように、クッキーをお皿などに並べたり飾ったりする。
9 月	絵に表す ドアのむこうに	開く仕組みに興味をもって、場面が変わる絵をかく活動に取り組む。 場面が展開する楽しい内容を考える。 表したいことに合わせて、形や色、かくものの位置などを工夫して表す。 絵のドアを開いたり閉じたりして説明をしながら友人と見せ合い、よさや面白さを感じる。 場面の变化や展開の面白さから、形や色などについて考える。 画面を開閉させて確かめながら、画用紙の向き、効果的な形や色、かくものの位置などを工夫して表す。
	造形遊びをする ならべてつんで	木片や空き箱などの形を基に、並べたり積んだりすることを楽しむ。 木片や空き箱などを、並べたり積んだりしながらいろいろな形を思い付く。 材料の並べ方や積み方を工夫する。 並べたり積んだりしてできる形の面白さ、大きさや広さなどを全身で感じる。 木片や空き箱などの形を基に、イメージを膨らませているいろいろな並べ方や積み方を考える。 いろいろな並べ方や積み方や、組合せ方を工夫する。
	絵に表す かたちからうまれたよ	切ったりちぎったりしてできた形の紙を使い、絵に表すことに取り組む。 いろいろな形の紙の置き方、組合せ方などから、表したいことを見付ける。 紙の置き方や組合せ方を工夫して表す。 いろいろな形の紙からできた絵の面白さやよさに気付く。 いろいろな形の紙の置き方、組合せ方などからイメージを広げ、紙の形を生かしたものを思い付く。 紙の形を生かしてかき加えたり貼り重ねたりして、表したい内容を工夫して表す。

10月	鑑賞する かけをうつして	影を画面に写し取ることに興味をもち、自分の好きな形を探すことを楽しむ。 影の形の写し取り方を考える。 影の形の特徴をよく見て、写し取り方を工夫する。 自分や友人がかいた影を見て、形や形の組合せの面白さを感じる。 影を画面に写し取ることに興味をもち、影の様々な表情や特徴に気付き、自分の好きな形を探すことを楽しむ。 身の回りの形(実像)と影の形との関係の面白さに気付く。
	工作に表す ぶれぜんとをどうぞ	紙を折って箱をつくることを楽しむ。 基本となる箱から、つくりたいものを思い付く。 形を変えたり飾ったりするなど、工夫してつくる。 自分や友人の作品のよさに気付く。 箱を組み合わせたたり装飾を工夫したりするなど、楽しいアイデアを考える。 考えた楽しいアイデアが実現できるように、工夫してつくる。
	立体に表す どうぶつさんだいすき	粘土で好きな動物をつくることを楽しむ。 つくりたい動物を思い付き、どんな形にしようか考える。 つまみ出す、付ける、へらで模様を刻むなど、表し方を工夫する。 自分や友人がつくった動物について楽しく話しながら、作品のよさに気付く。 表したい動物をつくりながら、動きや組合せを工夫してイメージを広げ、新しい形を考える。
11月	造形遊びをする いろいろべったん (ベッタンベッタン)	身の回りのものをこすり出して形を写すことを楽しむ。 写すものの形の面白さに気付く、写すものを見付け、使う色を考える。 同じ形を繰り返し写したり好きな色を使ったりするなど、いろいろ試しながら写し方を工夫する。 写し取り方や写し取った形などの楽しさや面白さに気付く。 身の回りのものをこすり出したり、写した形の面白さを楽しんだりする。 何枚もの紙に形を写し、組合せ方を考える。
	絵に表す おはなしだいすき	物語を聞いたり読んだりして、好きな場面をかくことを楽しむ。 想像力を働かせ、好きな場面を見付けたり考えたりする。 かきたい場面の様子が分かるように、工夫して表す。 自分や友人がかいた絵を見て、好きな場面について話し合い楽しさを感じる。 好きな場面をどのように表したらよいか、思いを膨らませながら形や色を考える。 友人が選んだ場面の面白さや表し方のよさに気付く。
12月	造形遊びをする なにになるかな	葉や身の回りの材料の形や色を基に、並べたり組み合わせたりすることを楽しむ。 材料の形や色を基に、造形的な活動を思い付く。 材料の並べ方や組合せ方を工夫する。 葉や身の回りの材料の並べ方や、組合せ方の楽しさや面白さに気付く。 葉や身の回りの材料の形や色の違いを基に、いろいろな並べ方や組合せ方に取り組み。 材料の形や色を基に、いろいろな並べ方や組合せ方を工夫して表す。
	絵に表す のってみたい	乗ってみたいものを想像し、かくことを楽しむ。 乗ってみたいものや乗ったら楽しそうなものを想像し、自分が表したいもの考える。 乗ってみたいものの形や色などを工夫して表す。 自分や友人がかいた絵を見て話し合い、楽しさを感じる。 乗ってみたいものや乗ったら楽しそうなものを多様に想像し、自分が表したい形や色などについて考える。 自分や友人がかいた絵を見て話し合い、表し方の面白さや楽しさを感じる。
1月	工作に表す ニョキニョキとびだせ (はこからニョキニョキ)	ポリ袋やストロー、他の材料等を使い、楽しい仕組みのお面をつくることに取り組む。 お面から飛び出すものを思い付き、形や色などを考える。 ポリ袋が膨らむようにストローに止め、飛び出すものを工夫してつくる。 作品を見せ合いながら、よさや面白さに気付く。 表したいものがはっきりと伝わるように、飛び出すものの様子や装飾する材料を考える。 飛び出すものとお面との関係も楽しめるように、つくり方を工夫する。
2月	立体に表す はこのなかまたち	箱の形や色を見ながらそれらを組み合わせ、「たのしいなかま」をつくることを楽しむ。 箱を組み合わせながら、つくりたい形や様子を思い付く。 つくりたい形や様子になるように、箱を組み合わせながら接着する工夫する。 お互いの作品を見せ合いながら、形や色の組合せ方の面白さに気付く。 つくりたい形や様子になるように、箱以外の材料も使い、組合せ方や接着の仕方を工夫する。
	絵に表す かんじたこと、おもったこと	生活の中で感じたことから、表したい内容を見付けて取り組む。 生活の中で感じたことを思い出し、それに合った形や色などについて考える。 生活の中で感じたことから、表したいことがよく分かるように形や色を工夫し表す。 感じたことや思ったことを話したり、友人の話を聞いたりして、作品の楽しさを感じる。
3月	工作に表す コロコロゆらゆら	ものが転がる仕組みに興味をもち、遊ぶものをつくることに取り組む。 仕組みの楽しさを感じながら、つくりたいおもちゃを考える。 おもちゃが転がるように工夫してつくる。 自分や友人の作品の面白さやよさについて、話したり遊んだりしながら気付く。 転がる動きに合った形や色を考える。 接着する場所にに応じて、セロハンテープやのりを使い分け、転がり方や飾りを工夫する。